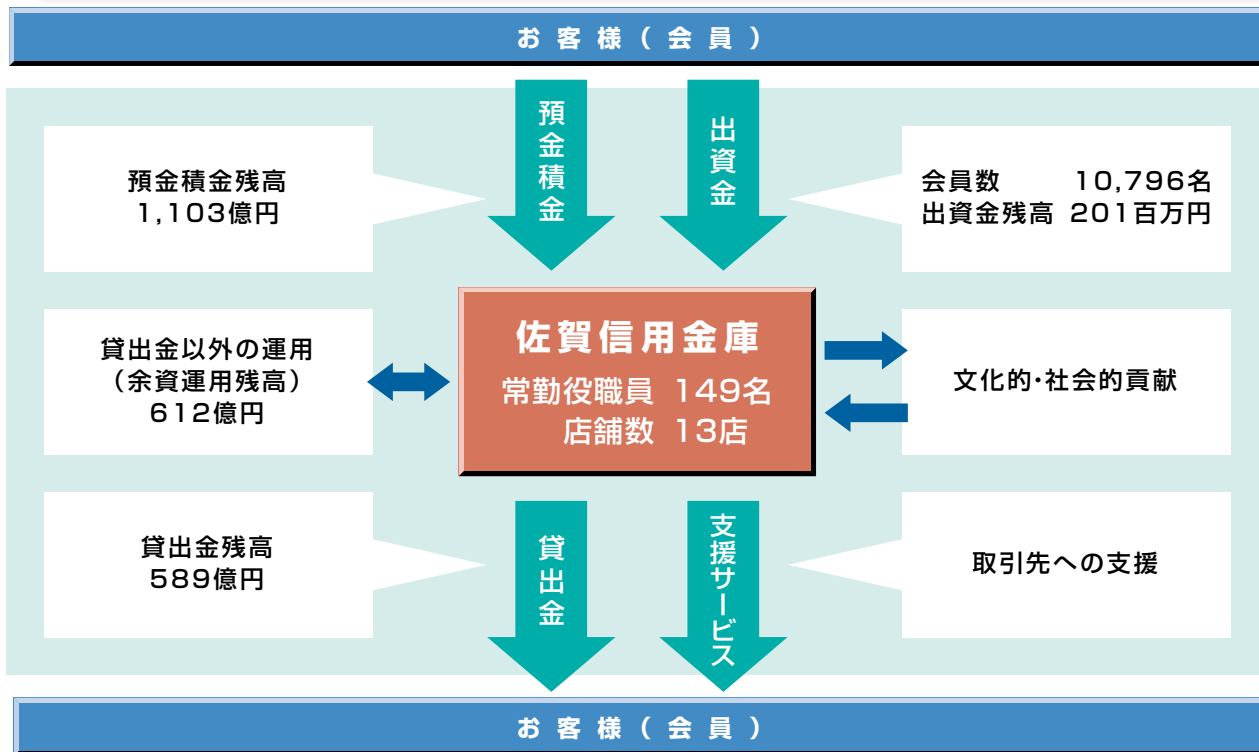


地域貢献への取り組み

当金庫の地域経済活性化への取り組みについて

当金庫は、佐賀県及び福岡県大川市を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。



1 預金積金について

平成26年3月末の預金積金残高は前期比11億円増加し1,103億円となりました。

当金庫では、地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、「安全」「確実」「気軽」にご利用いただけるように、また、目的や期間に応じて選択いただけますよう各種預金を取り揃えております。今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向け努力してまいります。

2 貸出金について

平成26年3月末の貸出金残高は前期比7億円増加し589億円となりました。

当金庫は、預金者の皆様に対する責任に応えるべく、出資者である会員の皆様へのご融資を基本として、地元中小企業者の健全な発展と地域社会の繁栄に向けて、多数者利用の原則に基づく融資を心掛けております。

3 貸出金以外の運用について

当金庫は、お客様の預金をご融資による運用の他に、預け金や有価証券等による運用も行っております。

預け金は前期比10億円増加の241億円となりました。また、有価証券の運用は国債や公社債等を中心に債券を購入しており、安全性に配慮した運用に努め、期末残高は前期比4億円増加して339億円となりました。

4 今期の決算について

本業の利益を示す業務純益は、有価証券売買損益勘定の改善もあり、前期比4百万円増加の294百万円となりました。経常利益は、不良債権処理額が減少したことから、前期比95百万円増加の244百万円となり、当期純利益は、58百万円増加の161百万円となりました。

今後も積極的な事業展開と安定的な収益確保により「安心と信頼」のさらなる向上に努めてまいります。

5 文化的・社会的貢献について

1. 地域行事への参加
2. 福祉活動
3. 環境への取り組み
4. 文化活動への参加、協力等
5. イベント開催

これらの活動を通して、地域社会への貢献を果たしております。

6 取引先への支援等について

平成25年度は、業績低下に苦慮されている22先について、業績、財務内容について一歩踏み込んだ分析を行い、打開のための改善策、経営改善計画書へのアドバイスをを行うなどの経営改善支援を行いました。その結果、19先が債務者区分に変更なく「その他要注意先」に留まりました。今後も経営改善支援を継続的に実施し、取引先の再生・活性化に努めてまいります。